

令和元年度 臨時会員総会を開催 令和元年 11 月 12 日(火)

～種橋潤治新会長を選任、岡本前会長、上島前副会長、谷川前副会長、顧問に就任～

於：都ホテル四日市

三重県商工会議所連合会（会長：岡本 直之）は、令和元年 11 月 12 日（火）都ホテル四日市にて、県内 12 商工会議所の出席のもと「令和元年度 臨時会員総会」を開き、任期満了にともなう役員改選で、新たに種橋潤治（四日市商工会議所会頭）を会長に選任し、副会長他の役員を選任しました。

種橋会長は挨拶の中で、「県連の役割は、岡本前会長もご尽力いただきました「連携・協働」を一層進めることにあると思います。関係機関との連携はもとより、各会議所間の連携・協働により、それを力として、行政の枠には捉われない事業推進などに努めたいと思います。今後、経験したことのないような様々な社会環境の変化への対応が必要であり、こうした時こそ、将来を見据え「進取の気概」を持って、みんなで知恵を出し合うことが必要と思っています。」と所信を語りました。役員の任期は令和 4 年 10 月末までの 3 年間、新たな役員・顧問は次ページの通りです。また、岡本前会長、上島前副会長、谷川前副会長は顧問に就任しました。



▲挨拶をする種橋会長



▲記者会見後に握手する種橋会頭(左)・岡本顧問(右)

総会終了後、種橋会長、岡本顧問が記者会見を開き、種橋会長は挨拶の中で「三重県商工会議所連合会（県連）として、「進取と連携・協働」を運営方針として、県内 12 の商工会議所の皆様とともに、三重県経済界を支える経済団体の一員として、地域経済の活性化、地方創生の一層の加速に向けて取り組んでいきたいと思っています。」と抱負をのべ、岡本顧問は、「新しい令和の時代、種橋新会長のもと中小企業の活力強化、さらには、地方創生に向け積極果敢に挑戦して頂きたいと思っています。」と激励した。

その後、引続き開催された懇談会では、終始和やかな雰囲気の中、盛会裡に終了しました。

三重県商工会議所連合会役員

任期 令和元年 11 月 12 日～令和 4 年 10 月 31 日

会 長	種 橋 潤 治	(四日市商工会議所 会頭)
副 会 長	伊 藤 歳 恭	(津商工会議所 会頭)
副 会 長	山 野 稔	(伊勢商工会議所 会頭)
副 会 長	田 中 善 彦	(松阪商工会議所 会頭)
副 会 長	田 中 彩 子	(鈴鹿商工会議所 会頭)
副 会 長	中 澤 康 哉	(桑名商工会議所 会頭)
副 会 長	田 山 雅 敏	(上野商工会議所 会頭)
副 会 長	岩 佐 憲 治	(亀山商工会議所 会頭)
副 会 長	伊 藤 整	(尾鷲商工会議所 会頭)
副 会 長	川 口 佳 秀	(名張商工会議所 会頭)
副 会 長	松 田 音 壽	(鳥羽商工会議所 会頭)
副 会 長	榎 本 正 一	(熊野商工会議所 会頭)
専務理事	吉 仲 繁 樹	—
監 事	尾 登 誠	(上野商工会議所 専務理事)
監 事	坂 口 一 郎	(亀山商工会議所 専務理事)
常務理事	須 藤 康 夫	(四日市商工会議所 専務理事)

三重県商工会議所連合会顧問

任期 令和元年 11 月 12 日～令和 4 年 10 月 31 日

顧問 岡本 直之 (三重県商工会議所連合会 前会長)
(津商工会議所 前会頭)

顧問 上島 憲 (三重県商工会議所連合会 前副会長)
(伊勢商工会議所 前会頭)

顧問 谷川 憲三 (三重県商工会議所連合会 前副会長)
(松阪商工会議所 前会頭)